

## 令和2年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は11兆7,857億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が10兆4,114億円(88.3%)、任意継続被保険者保険料が748億円(0.6%)、国庫補助金・負担金が1兆2,739億円(10.8%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は11兆1,425億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が6兆1,870億円(55.5%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆6,622億円(32.9%)、介護納付金が1兆303億円(9.2%)、業務経費・一般管理費が1,778億円(1.6%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差6,432億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

		2年度予算 (①)	2年度決算(②)		差額(②-①)	
			医療分	介護分		
収 入	保険料等交付金	109,771	104,114	93,774	10,339	△5,657
	任意継続被保険者保険料	692	748	701	47	55
	国庫補助金等	12,669	12,739	12,739	-	70
	その他	255	256	256	-	1
	(小計)			107,471	10,386	
計		123,387	117,857		△5,530	
支 出	保険給付費	67,261	61,870	61,870	-	△5,391
	拠出金等	36,348	36,622	36,622	-	275
	介護納付金	10,463	10,303	-	10,303	△160
	業務経費・一般管理費	2,227	1,778	1,778	-	△449
	その他	699	852	831	21	153
	累積収支への繰入	6,390	-	-	-	△6,390
(小計)			101,101	10,324		
計		123,387	111,425		△11,962	
収支差		0	6,432		6,432	

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

## 令和2年度全国健康保険協会(船員保険)決算報告書の概要

- 船員保険勘定の収入は476億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が364億円(76.4%)、疾病任意継続被保険者保険料が11億円(2.4%)、国庫補助金・負担金が30億円(6.4%)、職務上年金給付費等交付金が54億円(11.3%)、累積収支からの戻入が16億円(3.4%)等となっています。
- 船員保険勘定の支出は419億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が254億円(60.6%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が100億円(23.8%)、介護納付金が31億円(7.5%)、業務経費・一般管理費が33億円(8.0%)等となっています。
- 船員保険勘定の収支差58億円は累積収支に繰入れます。

(単位:億円)

		2年度		
		予算額(a)	決算額(b)	予算決算 差額(b-a)
収 入	保険料等交付金	383	364	△19
	疾病任意継続被保険者保険料	10	11	1
	国庫補助金等	30	30	1
	職務上年金給付費等交付金	54	54	-
	その他	1	1	△0
	累積収支からの戻入	16	16	△0
	計	494	476	△18
支 出	保険給付費	265	254	△11
	拠出金等	101	100	△1
	介護納付金	31	31	△0
	業務経費・一般管理費	43	33	△10
	その他	0	0	0
	予備費	1	-	△1
	累積収支への繰入	52	-	△52
計	494	419	△75	
収支差		0	58	58

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。